

<幹事報告：平田洋一幹事>

◆ロータリー用語の日本語カタカナ表記における中黒（「・」）の使用方針の変更について
 今後は特定の用語において中黒を入れない表記に変更することとなりました。

ロータリー・クラブ→ロータリークラブ
 ガバナー・エレクト→ガバナーエレクト 等

また3語以上から成る複合語には原則として語間に中黒を付ける)

ロータリカード・ゾーンコーディネーター
 ポリオプラス・パートナー 等



◆ポール・ハリス・ソサエティ会員募集の依頼が次のようになっています。

年次プログラム基金(年次寄付)、ポリオ・プラス、人道的補助金プログラム等に対し、個人的に毎年1,000ドル以上を寄付することを決めた個人を認証するプログラムです。ポール・ハリス・ソサエティの寄付は、「財団友の会」会員(年次プログラム基金への寄付のみ)、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、大口寄付者の認証の対象となります。ポール・ハリス・ソサエティは、毎年1,000ドル以上を義務的に寄付しなければならないものではありません。ある年度に1,000ドル以下になっても構いません。1,000ドル以上は、目標額だとお考えください。

- ① ポール・ハリス・ソサエティになられておられる会員がございましたら、お知らせください。
- ② ポール・ハリス・ソサエティに登録されておられない会員の方で、毎年1,000ドル以上寄付して頂いておられる方がおられます。そうした方を中心に、新たにポール・ハリス・ソサエティを何名かをお願いしてください。新たにポール・ハリス・ソサエティを申込みました会員には、ピンと認証状をお贈り致します。

<委員会報告：社会奉仕委員会：高崎卓哉委員長>

平成25年10月15日、松戸北ロータリークラブにおける社会奉仕活動の継続事業である地域の小中学校のなかよし学級の子どもたちとの「いも掘り大会」が今年も無事開催する事が出来ました。

今年も市内の小中学校5校から生徒、教員、父兄合わせて160名以上の方にご参加頂きました。昨年の「いも掘り大会」は残念ながら雨天で中止でしたが、今年も10年ぶりという大型の台風26号の影響が懸念される中、いも掘り開始から終了までは天候に恵まれ、無事に、いも掘りが行われ、沢山の子ども達に喜んで頂きました。



会員の皆様方のご協力に改めてお礼申し上げます。

又、「いも掘り大会」は事故も怪我も無く無事に取り行う事が出来ましたが、今回の台風26号は各地に甚大な被害を招き、お亡くなりになられた方々に衷心よりお悔やみを申し上げますと共に、被害にあわれた方々へお見舞い申し上げます。

■奉仕の理想 (Ideal of Service) ■

己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方(奉仕)の基本として個人生活、社会生活、職業生活に於いて利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行こうとするロータリーの奉仕哲学である。



社会奉仕基金 4,048円

《会報編集委員》高橋 修・織田証・大川隆永・瀧上啓太

国際ロータリー第2790地区第12分区

松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1986回 例会 2013年10月15日(火)

- 国際ロータリー会長 ロンD. パートン
- 第2790地区ガバナー 関口 徳雄
- 第12分区ガバナー補佐 渡辺 敏弘
- 松戸北ロータリークラブ会長 児山 守治
- 松戸北ロータリークラブ幹事 平田 洋一
- 例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)
- 例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 「びわ亭」
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101
- TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

WEEKLY REPORT

<第1985回:例会プログラム>

- 12:30 点鐘 児山守治会長
- ロータリーソング斉唱 【♪我等の生業】
- 12:33 お客様紹介 崎谷延好会長エレクト
- 12:35 会食
- 12:55 例会再開
- 会長挨拶・報告 児山守治会長
- 13:05 幹事報告 平田洋一幹事

- 13:10 **卓話** **小菅正彦会員**
「松戸北ロータリークラブ・バナーの由来」

- 13:25 **【委員会報告】**
- 社会奉仕委員会 社会奉仕基金発表 高崎卓哉委員長
- ニコニコ委員会 ニコニコ発表 小林弘委員長

- 13:30 点鐘 児山守治会長



<会長挨拶：児山守治会長>



皆さん こんにちは。

年中行事のなかよし学級を招いての芋掘り大会に多数お手伝いいただきまして真にありがとうございました。子供達のよこびは私達の喜びであります。特に社会奉仕委員会の方々大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

そこで今日は社会奉仕と職業奉仕の違いについて学んでみたいと思います。

職業奉仕の考え方は自らの職業を通じて社会に奉仕するということでした。それは職業人として自らの社会的責任の遂行であり又この世に生まれてきた人間として最も大きな使命でもあると考えられているからであります。

国際ロータリー「新方針」ではこれを職業相談、職業指導、職業活動表彰というような他人の職業の支援だけにしようとするものなんです。既に職業奉仕の中で自己研鑽をしながら職業生活に活かす活動を職業奉仕といっています。あくまでも職業人個人の人格修練の場を指している訳なんです。従って職業相談者等はロータリーの五分野からすれば社会奉仕と考えるのが自然なのです。綱領の第2でも「自己の道德水準を高め……各自の業務を通じて社会に奉仕する……」とうたっています。論理的矛盾を感じざるを得ない訳です。従って過疎地域の無料診療や弁護士の無料相談等はどうかと問われれば、これも社会奉仕なのです。しかし社会奉仕なのか職業奉仕なのか判断し難い奉仕活動もあります。社会奉仕と職業奉仕の区別は誰が受益者かということであり、受益者がロータリアン自身である場合は職業奉仕といえます。ロータリアン以外の人たちが受益者である場合は社会奉仕というのであります。これにて 挨拶とさせていただきます。

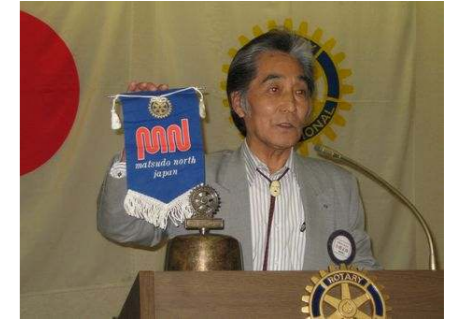


■ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self■

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。

WEEKLY REPORT

<卓話:小菅正彦会員>



松戸北ロータリークラブ・バナーの由来

松戸北 RC 会員 小菅正彦

MNN は MATSUDO NORTH のイニシャルである。

Mの下が伸びて**N**の上が伸びているがこれは松戸より入りて今後北(クラブ)に伸び行く事を願う意味をあらわす。

発足当時、松戸市内を北クラブの領域として分けた「北千葉空港線」は松戸と成田空港をつなぐ計画道路の予定線であるが未完のまま現在に至る、馬橋陸橋はその一部である。

そして、この計画道路松戸より成田に向かう伸びゆく道路にクラブの隆盛を願いそれをモチーフにしてデザインされている。

色の基本は赤色と紫色である。

赤色は動脈を意味し、人間に不可欠の酸素と栄養を送り、老廃物を紫色の静脈で取り入れるという体内の血液循環を示し、動脈・静脈にたとえクラブが常に活性することを意味しそれを願って基本の色とした。

<クラブ奉仕委員会:小澤盛明委員長>

10月15日(火)びわ亭において 和やかに、大川高明会員の歓迎会が行われました。



■米山梅吉 (UMEKICHI YONEYAMA)■

1920年世界855番目のRC(東京RC)を創立し、日本に初めてロータリーを導入した。東京RCの初代会長に就任し、日本のロータリーの発展の基礎を築いてくれた偉大な人である。